

令和3年度水道週間
水道通水100周年特別賞



写真展

「水田にジャンプ」 柏舘 健さん



絵画展

「1てきの水の旅」 渡邊 里帆さん

水道通水100周年を迎えて

いわき市長
内田 広之



本市の水道事業は、大正10(1921)年11月1日、当時の平町が好間川を水源とする上野原浄水場から給水したことに始まり、令和3(2021)年11月で100周年を迎えることができました。

これまでの長い歴史を振り返り、近代水道の創設とその後の発展に携わった先人たちの叡智と御努力に深く敬意を表すとともに、市民の皆様をはじめ、関係各位の御理解と御支援に対し心より厚く御礼を申し上げます。

昭和41(1966)年10月のいわき市発足当時は、上水道9事業と簡易水道19事業が新市に引き継がれ、各水道事業を配水管で接続する統合工事の施工と、その後の市勢の伸展に伴う3期にわたる拡張事業の実施を経て、現在の上水道1事業と簡易水道3事業(遠野、田人、川前)に至っています。

これまでの歩みの中では、幾多の災害を経験してまいりました。特に、平成23(2011)年3月に発生した東日本大震災では、配水管など約1,600か所で漏水が発生し、市内のほぼ全域にわたる約13万戸が断水する事態となり、東京電力福島第一原子力発電所事故の影響もあり、その復旧活動と給水活動は困難を極めました。

また、令和元年東日本台風では、記録的な大雨で河川が氾濫し、基幹浄水場である平浄水場が浸水のため運転停止となり、市北部の約4万5,400世帯に及ぶ広域的な断水が発生しました。いずれの災害におきましても、市内をはじめ、県内及び全国の皆様から多大な御支援をいただき、困難を乗り越えることができましたことに、改めて感謝を申し上げます。

現在、水道事業を取り巻く環境は、給水人口の減少に伴い水需要が減少する中、高度経済成長期に整備した施設の老朽化が進み、更新需要が増大するほか、近年、頻発化、激甚化する自然災害への対応など、取り組むべき課題を数多く抱え、大変厳しい状況にあります。

このような中におきましても、市民の皆様から信頼される水道システムを、次の100年先まで健全な姿で継承できるよう、基本理念である「未来に引き継ぐいわきの水道～安全でおいしい水を必要なだけ～」の実現に向け、新たな決意をもって取り組んでまいりますので、皆様方には一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

記念誌発行にあたって

水道事業管理者
上 遠 野 裕 之



本市の水道事業は、おかげさまで令和3（2021）年11月1日に100周年という大きな節目を迎えることができました。

これもひとえに、本市の水道事業の発展に携わった先人たちの御尽力と市民の皆様の御理解、御協力の賜物であると深く感謝申し上げます。

いわき市合併当時は、給水人口は約24万2,000人、水道普及率は71.4%でしたが、現在（令和2年度末）では、給水人口は約32万7,000人、水道普及率は97.7%となり、市内に張り巡らされた配水管等の総延長も約2,300kmとなりました。

しかし、本市の水需要も平成6（1994）年度をピークとして、以降、減少傾向が続いている中、施設の老朽化が進行し、順次更新時期を迎えており、これまでの拡張の時代から維持管理・更新の時代へと移り変わっています。

これまで本市は、平成29年1月に策定した「新・いわき市水道事業経営プラン」に基づき事業運営を行ってまいりましたが、水道の基盤強化を目的とした平成30年の改正水道法への対応

や、これまでの地震災害を中心とした災害対策から様々な自然災害を想定した災害対策の抜本の見直しの必要性など、水道事業を取り巻く状況は大きく変化しました。

こうした状況を踏まえ、最適で災害に強い水道システムを構築するとともに、安全でおいしい水道水を安定的に供給できる体制と経営基盤を確立し、水道事業を次世代に健全な姿で引き継いでいくため、令和4年度を初年度とする10か年の新たな経営計画として「いわき水みらいビジョン2031」を本年1月に策定しました。

本ビジョンでは「安全」、「強靱」、「持続」の観点から目指すべき将来像を明確化するとともに、その実現に向けた方向性と基本方針を定め、具体的な事業を位置付けたところであります。

今後につきましても、市民生活と地域経済活動を支えるライフラインとして、持続可能な水道事業の確立を目指し、水道局職員一同、ビジョンに掲げる各種事業の推進に取り組んでまいりますので、皆様方には変わらぬ御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

いわき市水道事業100周年記念式典

開催日：令和3年11月15日（月）

会 場：いわき芸術交流館アリオス 中劇場

水道通水開始から100周年という大きな節目にあたり、本市水道事業に関わりのある方をお迎えし、1世紀の歩みと軌跡を振り返るとともに、引き続き市民の皆さまから信頼される水道事業を目指していく契機とするため、記念式典を開催しました。

式典では、来賓の方々から御祝辞をいただくとともに、これまで本市の水道の普及に貢献し災害時の復旧支援活動にも尽力いただいた、いわき管工事協同組合様とiwaki管友会様に感謝状を贈呈しました。

また、水にまつわる記念講演、記念アトラクションで式典に花を添えていただきました。

記念式典

式典開催



市長式辞



いわき市長 内田 広之

来賓祝辞



厚生労働省 医薬・生活衛生局
水道課長 名倉 良雄 様



福島県知事 内堀 雅雄 様
代理 保健福祉部 食品生活衛生課長
金澤 賢一 様



いわき市議会議長
大峯 英之 様

特別表彰



いわき管工事協同組合 様



いわき管友会 様

受賞者代表挨拶



いわき管工事協同組合
理事長 坂本 憲弘 様

記念映像上映



記念映像はi-Tube (いわき市公式動画チャンネル/YouTube) で配信しています。

記念講演 次世代の子供たちに安全でおいしい水を届ける「持続可能な水道づくり」



講師 増子 敦 氏 (日本オゾン協会会長、元東京都公営企業管理者・水道局長)



記念アトラクション 朗読と音楽でつづる「水ものがたり」



朗読 緑川 明日香 氏



朗読 小泉 友恵 氏



演奏 いわき交響楽団
弦楽四重奏団の皆様

会場展示

○ パネル展示



「いわき市水道事業のあゆみ」(年表)



給水開始当時の写真など

○ 水福共創メーター再資源化事業のPR



再利用しない水道メーターを、再資源化対象物とそれ以外の廃棄物に分解・分別する業務を障がい者就労施設等に委託することにより、障がいをもつ方々の就労機会の確保を図るとともに、分解した金属の売却による収入の増加や、ガラス等の再利用によるごみ排出量の削減を図る、水道と福祉の共創による再資源化の取り組み、いわゆる「水福共創メーター再資源化事業」のPRとして、再資源化のために分解したメーターと説明パネルを展示しました。

○ 100周年記念デザインのウォーターサーバー



いわき市の水道水のPR、熱中症対策、プラスチックごみの削減などを目的に、100周年記念デザインでラッピングしたウォーターサーバーを式典会場に設置し、来賓の皆さまには水道水をおいしく飲んでいただきました。

○ 100年間使用した水道管を展示



給水開始時に敷設した内径75mmの水道管



展示の様子

旧平町の給水開始時(大正10年)に布設し、約100年間使用した水道管を展示しました。

展示した管は、平字田町に布設されていた鋳鉄製の水道管で、昭和61年に管の内側に赤水や漏水の対策としてエポキシ樹脂を塗布することで延命化し、令和元年度の更新の際に撤去したものです。

配布物



記念リーフレット



記念トートバッグ



記念ステンレス
ボトル



いわきサンシャイン
ウォーター
(水道通水100周年記念ラベル)

目次 CONTENTS

令和3年度水道週間 水道通水100周年特別賞	巻頭1
市長あいさつ	巻頭2
水道事業管理者あいさつ	巻頭3
水道事業100周年記念式典	巻頭4

I いわき市と水道事業の概況	1
1 市の概況	2
2 水道事業の概況	3
II 水道事業のおいたち	5
1 近世社会の水源と井戸	6
2 明治・大正・昭和期(合併前)の市町村水道事業	7
III 旧市町村の水道事業	9
1 上水道	
(1) 平町～平市	10
(2) 湯本町～常磐市	12
(3) 江名町と小名浜町～磐城市	13
(4) 四倉町	16
(5) 勿来町～勿来市	17
(6) 内郷町～内郷市	19
(7) 久之浜町	20
(8) 小川町	20
(9) 好間村	21
2 簡易水道	
(1) 遠野町	22
(2) 田人村	22
(3) 川前村	22
IV いわき市発足と上水道の創設	23
1 いわき市発足と水道事業	24
2 いわき市上水道の創設	26
3 水道料金の統一	29
V 簡易水道の設置と統廃合	31
1 昭和期における設置と統廃合	32
2 平成期における統合	33
VI 拡張事業	35
1 水源開発	36
2 第一期拡張事業	38
3 第二期拡張事業	41
4 団地開発	44
5 第三期拡張事業	45
VII 配水管整備事業	49
1 概要	50
2 第一次～第三次配水管整備事業	50
3 第四次、第五次配水管整備事業	50
4 総括	50
5 使用資材の変遷	52

Ⅷ いわき市水道事業におけるこれまでの経営計画	55
1 いわき市水道事業基本計画【平成5年12月策定】	56
2 いわき市水道事業経営プラン【平成19年3月策定】	56
Ⅸ 新・いわき市水道事業経営プラン【平成29年1月策定】	59
1 概要	60
2 構成と位置付け	60
3 基本計画	61
4 中期経営計画	62
5 中期経営計画における主な取組や事業	63
6 新たな経営計画「いわき水みらいビジョン2031」の策定	66
X いわき水みらいビジョン2031【令和4年1月策定】	67
1 策定の趣旨	68
2 ビジョンの位置付けと期間	68
3 基本理念と観点	68
4 課題	69
5 目指すべき将来像と方向性	69
6 取り組む施策と事業	69
7 財政収支計画	72
8 重要業務指標 (KPI: Key Performance Indicators)	72
9 経営効率化の取組	73
XI 災 害	75
1 水道と災害	76
2 渇水	77
3 地滑り災害	78
4 東日本大震災	81
震災手記「311水道部隊の軌跡」(抜粋)	86
5 令和元年東日本台風	90
6 自然災害対策の取組	93
〔資料編〕	97
1 歴代水道事業管理者、歴代水道局長	98
2 職員数及び組織の推移	100
3 いわき市上水道事業認可	101
4 いわき市水道事業系統図	102
5 水道事業における審議会の状況	104
6 水道料金改定の推移	106
7 給水人口、年間配水量、年間有収水量の推移	111
8 決算の推移	112
9 浄水施設	114
10 配水管延長の推移	117
11 災害への備え	118
12 水道週間絵画展・写真展入賞作品	120
13 水道通水100年のあゆみ【いわき市水道事業年表】	124
14 水道用語集	128

